

～あなたの現場のはたらき方、わたしたちに見せてください～

“地域インフラ” Ver.3.0
サポートプラン関東

“女性職員による現場パトロール”

R2鬼怒川伊讃管内河道整備工事 潮田建設(株)

働き方改革に担い手の育成・確保、そして新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る現場ワークスタイルの変革が叫ばれていますが、私達の工事現場は適合しているでしょうか？
作業環境は安全にも直結するからこそ内からの目だけでなく外からの目が重要です。
はたらく環境の奥の奥まで“**うしおだけんせつ女性パトロール**”が切り込みます！

女性現場代理人による概要説明



体温測定…もちろん大丈夫！



離隔・パーテーション
事務所内の三密回避状況も確認



感染症対策のため、ヘッドセットマスクを着用しています

緊急時の訓練！
(重くて持ち上がりませんでした)



NETIS登録されたばかりの機械で
作業中の視線を実感



水際の景色をスマートグラスで
遠隔臨場！



「施工延長が長いから安全管理が大変」
そんなことを話しているのでしょうか

撮影用・測量用UAVを実機体験



広い現場で動きまわる重機
事故無く完成できるよう願いをこめて



当工事では、若手女性技術者が現場代理人として頑張ってくれています。
どうしても男だらけになってしまう世界の中で女性目線での確認は非常に重要です。
今回のパトロールで嬉しかったのは、「現場がきれい」「トイレがきれい」という感想でした。
また、三密回避やヘッドセットマスクの配布等、新型コロナウイルス感染症対策にも評価をいただきました。
今後も彼女達の意見を参考にしながら安全で綺麗な現場づくりをしていこうと思います。

R2鬼怒川伊讃管内河道整備工事
監理技術者：梁島 千裕

